

キタグチ '24 11月号

Vol.187



～本社便り～

便り：其ノ91-1 『あのメンを食ってやりたいんだ』
主演/徳永高大

フロント課の徳永です。9月の休みを利用して、妻と娘(2歳)と一緒に山口県山陽小野田市にあるトラック野郎の御用達、『ドライブインみちしお』と、佐賀県鳥栖市の『丸幸ラーメンセンター』に行ってきました。

若い時にトラックドライバーの仕事をしていた頃、何度か利用していましたが最近では中々行く機会が無く、久々に利用させて頂きました。

みちしおは貝汁が有名で、温泉も併設しており、昔は24時間営業でトラックドライバーの方がそれはもう沢山いらっしゃいました。

今回は、確かダイエット中だったような気はしましたが、貝汁とちゃんぽんを注文、あ、もちろん定食でご飯付きです。昔と変わらない平定な美味さに感動！！

あつという間に安らげてしまいました。丸幸ラーメンセンターは週末という事もあり、行列待ちを経てどうにか入店。ここは見た目とは違うあっさりとした豚骨ラーメンがとにかく美味しく、紅生姜や漬物は嬉しいことに無料です。

丸幸では、やはりダイエット...と一瞬思ったものの、ラーメンとチャーハンセットに替え玉まで頂きました(笑)。

みちしお・丸幸共に遠いですが、行く価値のある2店舗です。昔ながらの食堂・定食屋は大好きなので、ダイエットの事は一旦忘れて、またどちからのお店に行った際には、食いしん坊なレポートをお届けします！！



トラックドライバーのロコミで火が付いた、アザリたっぷりの貝汁！！



万人に愛されるあっさりした豚骨100%のスープが美味しい！！

便り：其ノ91-2

『祝！生誕6ヶ月♪』

文：写真/鶴田絃己



フロント鶴田でございます。時は遡り9月20日、愛娘のハーフバースデーを自宅にて家族3人でお祝いしました。娘はなにがなんだかわかっていない様子でしたが、私と妻にとってのハーフバースデーでもあったので、やってよかったです。

寝返りが出来るようになったり、おもちゃを掴んで遊んだり、離乳食も始まりました...とどんどん成長していく可愛い娘。これからも妻と2人で、娘の成長を楽しんでいきたいと思ひます。

ハーフバースデー▶日本においては生後6ヶ月を祝うイベント。赤ちゃんが生まれてからたくさんあるお祝い行事のなかでも、新しいイベントと言えるでしょう。アメリカなどでは違う意味のお祝いのように。スペースの都合上、気になった方は調べてみてください... (笑)。

お知らせ 登録更新しました！！

- ・ISO14001:2015 認証継続 令和6年8月
- ・熊本県フロン類回収業者登録 番号20432200044 令和6年8月
- ・熊本県引取業者登録 番号20431200044 令和6年8月



登録通知書写しの発行が可能です。お問い合わせは総務経理企画課まで。

キタグチの LINE 公式アカウント

友だち登録をお願いします♪

本社：熊本市南区日吉2丁目11-40
TEL.096-357-8400 FAX.096-357-8495
工場：宇土市新開町字東開1895-19
TEL.0964-24-1400 FAX.0964-24-1500
定休日：土曜日・日曜日・祝日
営業時間：午前8時30分～午後5時30分

自動車リサイクル 株式会社 キタグチ

おっさん's ショートエッセイ Because it's there.

山と海にまつる今と昔のこと



文：写真/黒鶴真哉

今回からいっちょ前にエッセイを綴ってみることにしました。お暇な時にでもお読みいただくと幸いですm(_ _)m

#001. Because it's there.



子どものころから握りしめていた釣竿を山用のザックに変えたのは、たまたま立ち寄った森の紅葉を観て、あまりの美しさに感動したのがきっかけだった。

最初は山頂を目指すことなく野や裾野を歩き回るだけだったが、何をどう思ったのか2018年5月、菊池市の鞍岳の頂を目指す決意をし、実行した。頂から見える景色にとても感動したのを今でも鮮明に覚えている。あれから6年半、今ではくじゅうの山々にまで足を延ばし、山歩きが一番の趣味になった自分がある。

やるようになって改めて気が付いたが、山歩きは総じて体力が要る。場合によりアップダウンが激しい10km以上の歩行距離を重さ10kg超のザックを背負い歩く。当たり前だが、山頂に向けては急いで山頂手前の登りは正にキツさのピークである。そんなキツイことをなぜ趣味にしてやっているのだろうか。なぜ自分は山へ向かうのだろうか。

山の中を歩くとき、すなわち自然の中に身を置くと、そこは浮世離れた世界。今どきのデジタル感に溢れたモノはそうそうない。そこには観たかった山野草、花、絶景があり、声を聴きたかった野鳥がいる。自分の足で大地を踏み歩く音以外聞こえない静寂もある。時には自分一人でその世界に浸ることが出来る。この感覚や世界観を味わいたがために、キツイのを承知で、自分は山へ向かっている...はずなんだけど、回答としては何だかしっかりこない。理屈っぽくはないか。

なぜ山に登るのかという問いに、“Because it's there.”そこに山があるからだ、と回答したのはイギリスの伝説的登山家、ジョージ・マロリー。ちなみに、彼が言った山はエベレストのことらしい。でもどうだろう。そこに山があるから...その短くて含みのある言葉には何もかもが集約されていて、目指す山は全く違うけど、自分にとってのなぜ?の答えも丸く収まってるように思える。結局はそこに山があるから山へ向かう。登りたいから登る。うん、それでいい。

こうして私は今日もまた、山へと向かう。向かうべき山はそう、いつもそこにある。そして、いつでも私を待っている。



緑川工場通信 No.110

『残暑を凌ぐのも 良うござんしょ?』

文：写真/園田哲也

9月、やがて秋本番だというのにまだまだ暑いそんな連休の最中、ふらりと立ち寄ったのが西区花園、花園ICの側にある「くまもと水の迎賓館お手水の森」です。熊本名水百選にも選ばれている湧水があり、池や木立もあるためか随分と涼しく感じられました。避暑にはいいかもです！！

こちらは、ニジマスの釣り堀や夏季限定で炭火焼やそうめん流しもあります。ファミリー向けにもよさそうですね。9月いっぱいそうめん流し等は終了していますが、来夏が楽しみです。これからは、メタセコイアやもみじの色付きも大いに期待したいところです。

入り口近くのお食事処ではニジマスを使った定食などが頂けます。今回はニジマスの塩焼きと天ぷらを頂きました。当地で養殖されたニジマスはふわふわでとても美味しかったです。次に何うときは、クーラーボックス持参で釣りも思う存分楽しみたいと思ひます。◀塩焼きの皮はパリッとして身のフワフワとの食感が。天ぷらは抹茶塩、もみじおろしが付いており、色んな食べ方が楽しめます。



▲旧柿原養鱒場、湧水群の他、メディアでも度々紹介されているニジマスの釣り堀が有名です。

2024年 11月							2024年 12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
							1	2	3	4	5	6	7
3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14
10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21
17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28
24	25	26	27	28	29	30	29	30	31				

●...休

□...休



編集担当/黒鶴真哉